

徳山工業高等専門学校の情報に関する基本方針（案）

令和3年 9月
校長 裁定

徳山工業高等専門学校の情報は、本校の掲げる「技術を愛する人物、人々から信頼される人物を育み、広く社会の安全と人々の幸福に寄与する」という建学の理念を踏まえ、教育目標の達成に向けた取り組みや成果を広く社会に対して発信することを基本方針とし、世界に通用する多様な教育、研究、社会貢献活動及び学校運営に関する情報を積極的に伝達するため、次に掲げる活動を行う。

1. 迅速かつ正確な情報発信

- (1) 本校の教育研究活動や成果、学生の活動、地域貢献に関する取組を組織的かつ持続的に収集・整理し、積極的に発信する。
- (2) 本校の理念、沿革、組織、業務、財務・施設、評価等に関する情報を正確に発信する。

2. 戦略的な情報の展開

- (1) ステークホルダーごとに、公式ホームページ、印刷出版物、SNS (Social Networking Service)、動画配信サイト、報道機関等の多種多様な広報手段を活用し、効果的に本校のブランドイメージを浸透させる。
- (2) 校内での情報収集体制を整備し、各広報担当部署に情報を集約・共有させ、幅広い情報を発信する。
- (3) 学生が主体的に情報発信できるための枠組みを構築する。

3. 危機管理の対応

緊急事態や重大事故等が発生した際には、事象に合わせた広報窓口を一本化し、正確な情報の収集を図るとともに、学内外に向けて迅速かつ的確に情報を提供することに努める。

4. 広報意識の醸成

教職員や学生は、それぞれの職務や活動が本校の広報につながることを理解し、一人ひとりが広報の一役を担っていることを自覚し行動する。

5. 広報活動の効果の検証

広報活動を効果的・効率的に推進するため、広報の体制、計画、方法等について検証と改善を継続的に行う。

6. 個人情報保護及び人権等への配慮

広報活動を通じて得られた個人情報は、独立行政法人国立高等専門学校機構の個人情報の取扱いに従って運用するとともに、その他の人権に十分に配慮する。